



4月21日

木積農の里で「たけのご祭」が開催されました。手入れの行き届いた竹林で育てられた木積産のたけのこは、一流料亭にも提供され、市を代表する特産品の一つです。

昨年の台風の影響にも負けず、今年も立派なたけのこがずらりと並び、多くのかたが旬のたけのこを購入していました。



知事表彰

各部門で功績が認められ、大阪府知事から表彰を受けられたみなさんが、その報告に市役所を訪れました。

おめでとうございます。詳しくは、8ページをご覧ください。



商工関係功勞として
竹田定雄さん(左)、菰下茂夫さん(右)



農林水産関係功勞として
北野清治さん



食の安全安心顕彰として
川崎農園さん



4月21日

クラシックスポーツカーが東海・近畿地方の名所や旧跡を巡る「La Festa Primavera 2019」が開催され、この日68台のクラシックカーが市役所前のチェックポイントを通過しました。

沿道では多くのかたが旗を振るなど声援を送りました。



4月21日

コスモシアター前庭で、「第31回こども市」が開催されました。

子どもたちが店長さんになり、たこせん、マシユマロサンド、コインおとし、ダンボール迷路など色々な店を出していました。



5月12日

水間公園で、「絵本ピクニック」が開催されました。

移動図書館「ひまわり号」で本を借りたり、絵本の読み聞かせに参加したり、お茶を飲みながら本を読んだり、絵本カバーでエコバッグを作成したり…参加者は思い思いのスタイルで絵本に親しみ、ゆったりとした時を過ごしていました。



5月7日・8日

天皇陛下の御即位に伴い市民のみなさんの祝意を伝えるため、2日間、市役所本館1階とまちの駅かいづかに記帳所を設置しました。お受けした御記帳は、宮内庁に奉呈させていただきました。



5月17日

市民福祉センターで「憲法週間市民のつどい」を開催し、「知っておきたいLGBT～性の多様性を前提とした社会に～」というテーマで、NPO法人虹色ダイバーシティ代表の村木真紀さんにお話しいただきました。

違いがあるのは当たり前。誰もが安心して暮らせる地域づくりに、マイノリティの目線を活かそう、と語られました。



5月12日

コスモシアター中ホールで「第36回貝塚市市民民踊まつり」が開催され、出演者のみなさんが日ごろの練習成果を発表しました。

来場者のかたの手拍子で、演者のみなさんの踊りも一層華やき、会場が一体となって盛り上がりました。



問合せ先 秘書課 ☎072-433-7316



がなにかもありませんが、世界的にはたいへん人気のあるスポーツで、競技人口はサッカーに次いで2番目に多いと言われています。せんごくのエリアにある約4ヘクタールの広場は、現在はドローンフィールドとして利用されていますが、そこに芝生を植え、クリケット競技場としても活用できるように準備を進めています。

この日は、主催の関西クリケット協会のほか、貝塚商工会議所青年部や郵便局長のみなさん、大阪河崎リハビリテーション大学、同志社大学、大阪体育大学の学生など計50人を超えるかたにご参加いただきました。6人制で6チームに分かれ2試合を行いました。試合後は交流会を開催し、相互の親交を深めることができました。

参加されたみなさん、ありがとうございました。市では、少しでも多くのかたにクリケットに興味を持っていただき、これからの様々な普及活動や交流事業を企画してまいります。



5/18

市長行動録 クリケット交流会

ふれあい運動広場で行われた「クリケットピクニック」に参加しました。みなさんはクリケットというスポーツをご存知ですか？日本ではあまり馴染みがないスポーツですが、世界的にはたいへん人気のあるスポーツで、競技人口はサッカーに次いで2番目に多いと言われています。せんごくのエリアにある約4ヘクタールの広場は、現在はドローンフィールドとして利用されていますが、そこに芝生を植え、クリケット競技場としても活用できるように準備を進めています。

新庁舎

貝塚市庁舎今昔物語② 2代目市庁舎の誕生

貝塚市は、昭和9年に現在の貝塚郵便局の場所に建設された庁舎を市庁舎として使用していましたが、業務量の増加により手狭となっていたため、市庁舎を現在地である畠中に移転する計画が立てられました。

昭和39年3月に着工し、昭和40年4月に完成。外観はコンクリート打ち放しで、窓の外側に日よけの細長いコンクリート製の板を組んだ、当時としては先進的なデザインでした。これが現在の市庁舎です。

問合せ先 総務課 ☎072-433-7073

